

<課題曲に関する注意事項> 必ずお読みください (2 ページあります)

■全部門共通 注意事項

- ①使用楽譜の版は問わない。ただし、ワルツ Op.69-1、Op.69-2、Op.70-1、Op.70-2 を選択する場合、パデレフスキ版を使用する際は BIS でない方を、ヘンレ版を使用する際は Fontana 版を選択することを推奨する。また、エキエル版を使用する際は、パデレフスキ版の BIS でない方、あるいはヘンレ版の Fontana 版と同じ繰り返しをすることを推奨する。
 - ②すべて暗譜で演奏すること (ショパニスト S 部門を除く)。
 - ③「任意の独奏曲」で複数曲を選択する場合、上限は 3 曲とする。なお、課題曲コード 1 つで 1 曲とみなすので注意すること。
 - ④各グループ (A,B,C) 内で複数曲演奏する際は、申込時に演奏する順で登録すること。また、同じ作品番号内では、作品番号が若い順に演奏する (申込時に登録) こと。
例) 可 : Op.24-1,3 【C041】【C043】 / Op.24-1, Op.18 【C041】【C084】
不可 : Op.24-3,1 【C043】【C041】
 - ⑤課題曲ページに特別指定のある場合以外は、原則としてダ・カーポ以外の繰り返しは全て省略すること。
 - ⑥コンクールの進行上、やむを得ず演奏を一部カットして審査する場合があるが、カットが行われた場合も審査への影響はない。
 - ⑦小学生などでオクターブが届かない場合は、省略・分散和音にして演奏しても構わない。
 - ⑧申込時に登録した地区大会課題曲は変更できない (全国大会・アジア大会の課題曲登録方法・登録時期・変更可否は、現在検討中のため追って発表致します)。
 - ⑨幼児部門では、ペダルの使用は認めない。足台の使用は可。
 - ⑩オンライン審査のための動画撮影ルール・ガイドライン等は、追って発表致します。
 - ⑪上記各項目の他、各部門に規定された演奏時間との著しい過不足、カット指定の無視、申請した曲順と異なる曲順での演奏、バッハの平均律をプレリュードから演奏した場合等、本開催要項の定めとの違反がある場合、減点・失格となる場合があるので十分に注意すること。
- その他、課題曲に関しての「よくあるご質問」は、随時ウェブサイトへ掲載致します。

■「アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ Op.22」について

規定時間に制約がある場合、ポロネーズのみの演奏も可。その場合は必ず Allegro Molto より演奏を開始すること。申し込む際も、ポロネーズのみの課題曲コード【C104】を選択すること。

■コンチェルト I・AA・AB・B・C 部門、ショパニストコンチェルト A 部門 注意事項

全国大会・アジア大会の詳細について現在検討中のため、審査方法 (ホール又はオンライン)、伴奏方法 (2 台ピアノ又は弦楽四重奏)、伴奏者手配有無等については、追って発表致します。

■カットの指定について

指示のある部門のみ、以下のカット指定を行うこと。また、指定された部分以外のカットは認めない。

●ショパン：スケルツォ第 1 番 口短調 Op.20 ⇒第 1 括弧をカット。第 125～240 小節をカット	
●ショパン：スケルツォ第 2 番 変口短調 Op.31 ⇒第 133～264 小節をカット	
中学生・高校生部門 ショパニスト A・S 部門	地区・全国・アジア大会全てにおいて、カット有りて演奏すること。
ショパニストコンチェルト A 部門	地区大会において、カット有りて演奏すること。
大学生・ソロアーティスト・ ショパニスト B 部門	カット無し (ただし第 1 括弧は省略) で演奏すること。

次ページに続く

●ショパン：ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 Op.11 第1楽章（伴奏のみカット）

⇒前奏は第130小節までカット、第131小節より演奏

⇒第333小節の第1拍だけを弾き、2拍休符、その後第376小節までカット、続いて第377小節から演奏

⇒第486小節の第1拍だけを弾き、続けて第505小節の第2拍に続ける

⇒第671小節の代わりに第687小節から演奏し、終わる

●ショパン：ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 Op.11 第2楽章（伴奏のみカット）

⇒前奏は第6～10小節をカット

●ショパン：ピアノ協奏曲 第2番 ヘ短調 Op.21 第1楽章（伴奏のみカット）

⇒第58小節までカット、第59小節より演奏

⇒第181小節の最初の音のみ弾き、その小節は休符、その後第200小節までカット、続いて第201小節から演奏

⇒第337小節の代わりに第347小節から演奏し、終わる

コンチエルトB・C部門

ショパニストコンチエルトA部門

上記の指定伴奏部分を、全国大会・アジア大会においてカットすること。

●グレッキ：若きショパン風ピアノ協奏曲 第1番（伴奏のみカット） ⇒第17小節から演奏

●グレッキ：若きショパン風ピアノ協奏曲 第2番（伴奏のみカット） ⇒第7小節から演奏

●グレッキ：古典風ピアノ協奏曲（伴奏のみカット） ⇒第29小節2拍目のアウフタクトから演奏

●グレッキ：バロック風ピアノ協奏曲（伴奏のみカット） ⇒第6小節から演奏

●イスマギロフ：ピアノとオーケストラのための小協奏曲（伴奏のみカット） ⇒第15小節から演奏

コンチエルトAB部門

ショパニストコンチエルトA部門

上記の指定伴奏部分を、全国大会・アジア大会においてカットすること。